

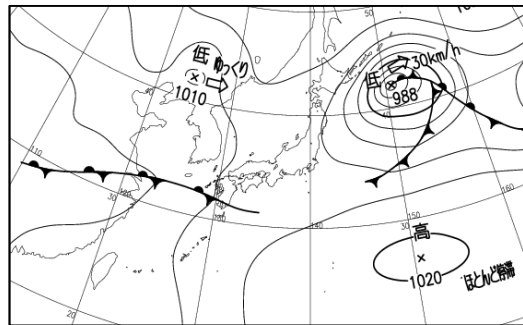
# 令和3年8月11日から8月15日にかけての前線による大雨について (和歌山県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

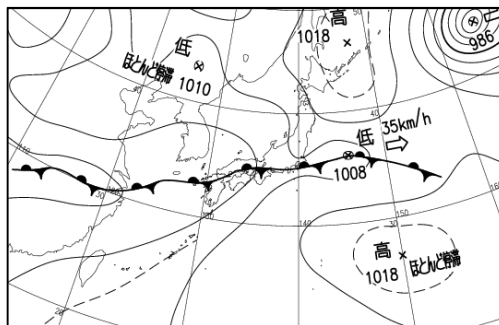
## 概要

8月11日から15日にかけて、活発な前線が西日本から東日本に停滞し、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、和歌山県では山地を中心に大雨となりました。この期間の総雨量(8月11日15時から15日16時まで)は、田辺市護摩壇山で557.5ミリ、田辺市龍神で476.5ミリ、有田川町清水で343.0ミリを観測し、8月の月降水量の平常値を超える降水量となりました。また、友ヶ島では8月12日に日最大1時間降水量60.0ミリを観測し8月の1位を更新しました。この大雨により、海南市、田辺市、紀美野町、かつらぎ町、湯浅町、日高川町では高齢者等避難が発令されました。また、道路の通行止めや崖くずれがあり、8月14日には田辺市目良で強風により一部破損した住家被害が15軒ありました。

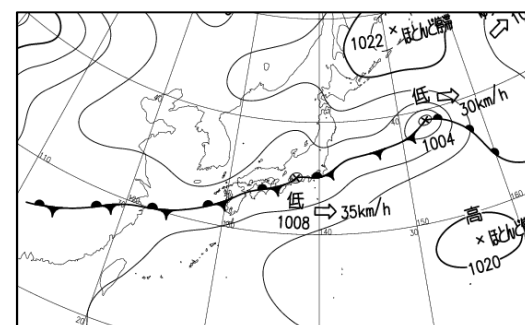
【被害状況:15日17時00分現在、和歌山県調べ】



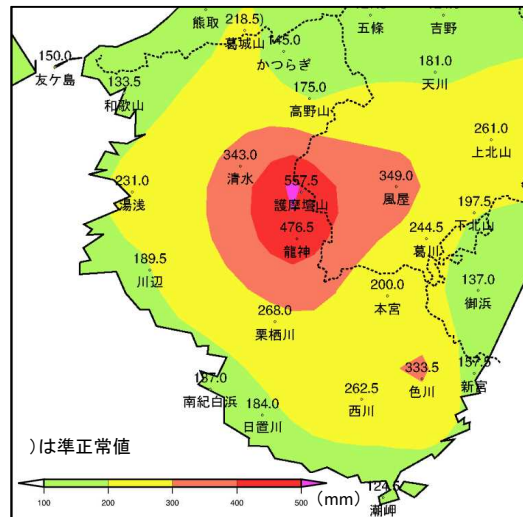
8月11日09時 地上天気図



8月13日09時 地上天気図

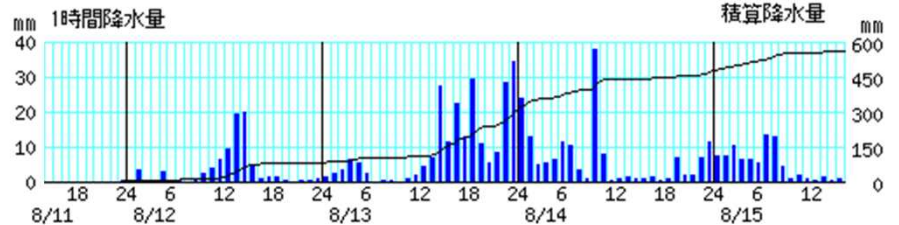


8月15日09時 地上天気図

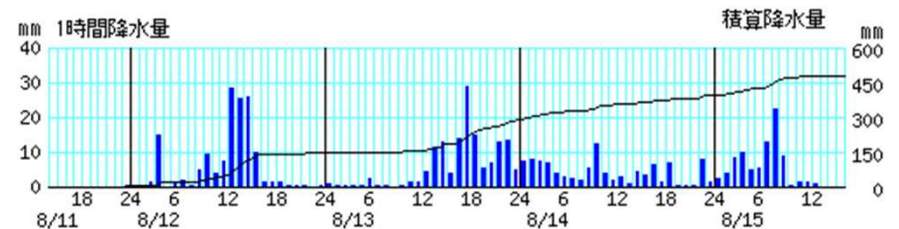


降水量分布図(8月11日15時～8月15日16時)

護摩壇山  
(参考:8月の月降水量の平常値:368.4mm)



龍神  
(参考:8月の月降水量の平常値:344.3mm)



降水量時系列グラフ(8月11日15時～8月15日16時)※横軸は時刻を示す。  
※降水量棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す(単位mm)